

2006年 (平成18年) 12月5日 (火曜日)

むし歯予防フッ素推進会議が全国大会

NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議 (境脩会長) は10月28日、東京・水道橋の東京歯科

大血協記念ホールで第30回「むし歯予防全国大会」を開いた。

同大会を記念した式典後の基調講演では、米国・カリフォルニア大学名誉教授のアーネストニューブラウン氏が「水道水フ

水道水フッ化物応用の安全性を話すアーネストニューブラウン教授

ロリデーションの歴史、安全性、効能、社会的平等と優れた公共政策面とこれに反対する人たちの分析で話した。

また、シンポジウムは「わが国におけるフ



同氏は口腔生物学の大家で、う蝕発生要因の四つの輪の「時間因子」を提唱、フッ化物応用の第一人者としても知られる。講演では、世界の約4億人がフロリデーションの恩恵に浴し、今後公衆

戸歯学部教授の小林清吾、新潟大医学総合病院講師の佐久間汐子の両氏をコーディネーターに4人のシンポジストで行われた。